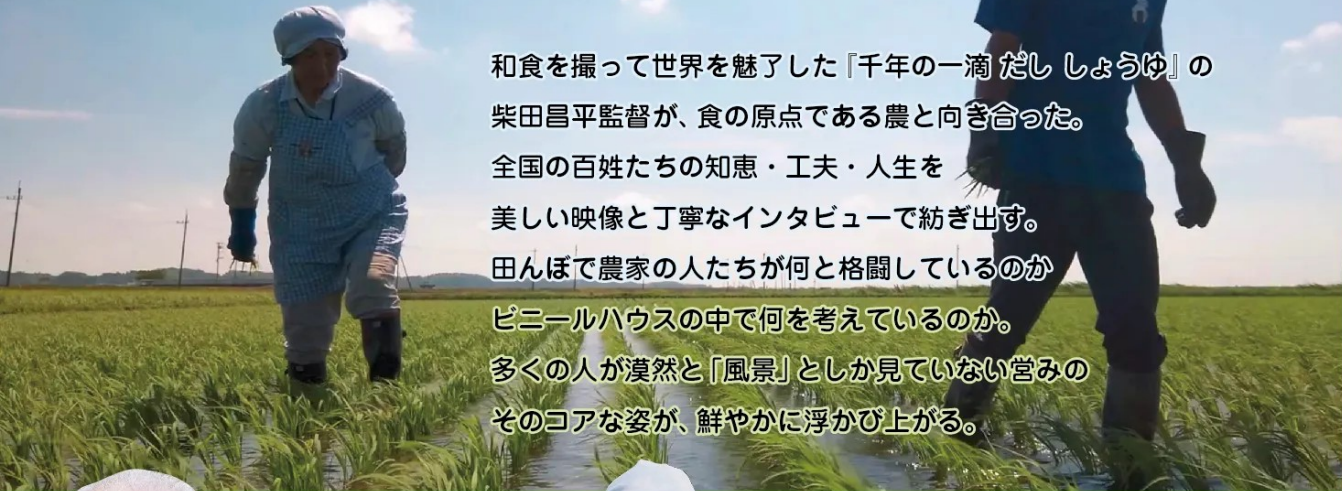


# 食べている限り、誰の隣にも「農」はある なのにどうしてこれほど 「農」の世界は私たちから遠いのか

「耕す人々」の世界の入り口が、ここにある――



和食を撮って世界を魅了した『千年の一滴 だし しょうゆ』の柴田昌平監督が、食の原点である農と向き合った。全国の百姓たちの知恵・工夫・人生を美しい映像と丁寧なインタビューで紡ぎ出す。田んぼで農家の人たちが何と格闘しているのか。ピニールハウスの中で何を考えているのか。多くの人が漠然と「風景」としか見ていない営みのそのコアな姿が、鮮やかに浮かび上がる。



みんなつまづく  
そして前を向く  
転んでは  
立ち上がる  
復元力



今後 経済が下向き  
食糧輸入に頼れなくなると予想される日本で  
いま必要とされる力は  
**レジリエンシー：復元力。**  
百姓たちには本来これが備わっている。  
映画に登場する百姓たちは  
小手先では解決しないさまざまな矛盾を  
独自の工夫で克服していく。



「食」はいのちをつなぐもの、笑顔をもたらし、心満たすもの  
「今ここ」に生きる力そのもの  
その源にある「農」のこと、知ってますか？  
作物と話し、天気と相談し、美味しさを作る農家さんの声  
一緒に聴いてみませんか？（とめ実行委員会）

百姓の  
声の  
100sho.info

<前売り券> **¥1000** <当日券> **¥1300**

連絡先：『百姓の百の声』とめ実行委員会（事務局・中村）  
TEL：080-6436-3619 メール：umi39@live.jp

## 登米上映会・会場アクセス



『百姓の百の声』  
公式サイト  
100sho.info



『百姓の百の声』  
登米上映会  
FACEBOOK ページ